



京都大学経済学会役員 (五十音順)

評議員長  
評議員

(会計委員)

(研究委員)

(編集委員)

(会計委員)

(編集委員)

(研究委員)

松 井 秀 利 英 隆 一 太 二 宣 正 恭 亮 真 勇 俊 武 英 文 保 嘉 武 浩 造 清 夫 良 二 憲 郎 昇 郎 郎 雄 平 均 彦 二 男 晴 競 藏 稔 泉 彦 彦 一 藏 一 一 雄 之 次

— 既 刊 目 次 —

第八十五卷 第六号

六月一日発行  
定価 一〇〇円

ユートピアについて……………穂積文雄

資本主義の運動法則における  
論理的なものと歴史的なもの(三)……………吉村達次

明治前期における  
輸出関税撤廃論争……………梅津和郎

ワイトリングの生涯と  
『調和と自由の保証』……………高橋正立

第八十六卷 第一号

七月一日発行  
定価 一〇〇円

tramp と liner……………佐波宣平

イギリス新組合主義と標準八時間制……………前川嘉一

租税国家論についての一考察……………横尾邦夫

プロレタリア階級意識の端的成立……………高橋正立

第八十六卷 第二号

八月一日発行  
定価 一一〇円

労働市場論なき賃金論……………岸本英太郎

ブルック・ファーム……………穂積文雄

イギリス革命における農業……………尾崎芳治

土地問題分析の視角……………出口勇藏

社会科学のひとつの立場……………出口勇藏

《記事》昭和三十五年度京都大学経済学会大会における  
公開講演および研究報告の要旨

記事

経済学部

○出口勇藏教授は文部省海外研究員を命ぜられ、八月三日羽田空港発渡欧、西ドイツ・イギリス・スペインにおいて経済思想史の研究をなし、十一月上旬帰学の予定である。

執筆者紹介 (掲載順)

河野 健二 京都大学教授

向井 利昌 神戸大学助教授

松井 栄一 高知大学講師

尾崎 芳治 京都大学大学院学生

堀江英一・遠山茂樹編

# 自由民権期の研究

全四巻

## 第一巻 民権運動の發展

三八〇円

有司專制の成立……………

遠山茂樹

明治九年の農民一揆……………

木戸田四郎

民選議院成立建白と民会論……………

大江志乃夫

明治十四年の政変……………

永井秀夫

自由党の成立……………

内藤正中

## 第二巻 民権運動の激化と解体(Ⅰ)

三八〇円

福島事件の社会経済的基盤……………

大石嘉一郎

加茂事件……………

長谷川昇

明治十七年の激化諸事件について……………

後藤 靖

## 第三巻 民権運動の激化と解体(Ⅱ)

三〇〇円

明治十七年における自由党の  
動向と農民騷擾の景況……………

下山三郎

大同團結運動と政党成立……………

庄司吉之助

## 第四巻 明治前期の經濟過程

三五〇円

鉱山官取と資本の蓄積……………

庄司吉之助

農業生産力發展の特質について……………

海野福寿

産業ブルジョアジの生成と地主制の展開……………

和崎 皓三

明治十年代における土地取引の地域的性格……………

丹羽 邦夫

国本哲男・福富正実訳編

〔ソビエト史学叢書〕

# ゲルマン共同体の基本構造

西欧封建制度の基本問題、特に西南ドイツにおける共同体の基本構造について現代ソビエト史学界の成果を編集・翻譯した絶好の文獻

A5三四八頁 定価六五〇円

有 斐 閣

東京都千代田区神田神保町2

京都支店 左京区北白川道分町1

会 員 会費は左記あて御納入下さるようお願いいたします。

### 各位へ

一、会費納入先

京都市左京区吉田本町  
京都大学経済学部内

京都大学経済学会

振替口座大阪五〇五三九九番

一、会費年額一、〇〇〇円(前納)

一、会員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業

年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和三十五年八月廿五日 印刷 定価 一一〇円  
昭和三十五年九月一日 発行

編集兼 発行人 篠 治良 左衛門

印刷所 京都市下京区七条御所ノ内東町三九番地  
中村印刷株式会社

発行所 京都市左京区吉田本町  
京都大学経済学会

発売所 株式会社 有 斐 閣

本社 東京都千代田神田  
京都支店 京都市左京区北白川  
農学部電傳前

